

みやはら耳鼻科通信

発行/ 医療法人 南輝 〒702-8034 岡山市南区福浜西町6番 17号 ☎086-237-4133

初めての方でも順番予約できます！

「みやはらブログ」も毎日更新中！

朝8時から診療しています。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8:00-12:30	●	●	●	/	●	●	/
15:00-18:30	●	●	●	/	●	/	/

いよいよ4月。春ですねえ。春と言えばお花見の季節。飲んべえの自分としては真っ昼間からお酒飲めるとってもシアワセなひとときです。去年のお花見中に突然、クリニック移転やばい！みたいな話が判明して真っ青になりました。クリニックを移転すると保険請求のコード番号が変更になるのを知らず、このお花見からジェットで動いてようやく移転にコード番号変更を間に合わせた。そんなドタバタも今となってはいい思い出。今年は去年よりもスギ花粉がたくさん飛んでいて、仕事の方は5月の連休明けまではハードな展開が続くそう。お花見でエネルギーチャージしていきたいです。



今月はお薬特集

移転して半年が経ち、初めて来院される患者さんからお薬についていろいろな相談を受けることが増えました。

今月は、そんなお薬について、こういうことは気をつけよう、みたいの特集を組んでみることにしました。

お薬については意外とわからないことだらけです。

せっかく診察を受けて安心して、もらったお薬をきちんと飲んでいかないと、よくなる病気もよくなりません。

ぜひ最後までご覧ください！

【処方せんの期限が切れた・・・】クリニックでもらった処方せん、薬局でお薬に引き替えてお薬をのんで初めて治療が開始になります。ですので、お薬を診察を受けてからできるだけ早くのんでもらう必要があります。逆に診察を受けてから何日も経ってしまうと患者さんの体調も変化するため、お薬をのむのが遅れると、そのときもらったお薬では効果が不十分ということもありえます。

そのため、処方せんにはお薬に引き替えるまでの期限があります。

処方せんの期限は処方せんを発行された日を含めて4日以内です。例えば、4月11日に処方せんをもらった場合は4月14日までになります。15日までではないので注意が必要です。この期限については土日・祝日などのお休みが入る場合でも変わりませんので、連休に入る前にもらった処方せんについては注意が必要です。

処方せんの期限がきれてしまった場合、その処方せんはただの紙きれになってしまい、紛失と同じ扱いになってしまいます。

処方せんを再発行してもらった場合は保険診療でなく全額自己負担となり、お薬代も普段3割負担の方でしたら、3割の金額でなく10割を払うことになるので非常にお金がかかります。

処方せんをもらったら、すぐに薬局に行くようにしましょう。

耳・鼻・のどの豆知識

お薬特集編

【薬は好き出ないので、もらった薬は早めにやめてます】

お薬は、お医者さんが患者さんの体調がよくなるまでの日数を逆算して処方しています。

例えば、のどが痛くて、のどのばい菌をやっつける薬（抗生物質）を4日間処方された場合、4日間のむことではい菌を完全にやっつけれると考えています。

これを、のどの痛みが軽くなったからといって、2日でやめてしまうと、ばい菌が死にきらずに生き残ります。

これを繰り返していると、ばい菌がその抗生物質に対して耐性を獲得し、抗生物質が効かないばい菌が体の中にできてしまいます。

こうなると、薬をのんでも「あまりよく効かない」といった場合も出てきます。

ひどい場合には、急に手術が必要になったり、入院して治療が必要になった病気を治す妨げになることがあります。これは、実際に緊急手術や緊急入院をしてばい菌に効く薬がないか調べた時に初めてわかりますので、普段はわからず非常にやっかいなのです。

処方されたお薬は困らなくなっても、きちんとのみきるようにしましょう。

【薬局で買ったカゼ薬のんだけど、よく効かない】

日本では保険診療で安く診察を受けたり、お薬が手に入ります。

そのため、保険診療で処方されるお薬は厚生労働省が効果があると認可したものだけです。逆に厚生労働省に効果があると認可されないものは、テレビや新聞で宣伝して、ドラッグストアや薬局で販売するしかないのです。

保険診療が3割負担の方であれば、薬局で売られているお薬は10割負担で買う形になるので、患者さんの負担は約3.3倍になります。ですので、例えば薬局で売られているカゼ薬は非常に高いのです。

さらに、お医者さんの処方が必要なお薬の成分は入れれないので、偏った成分を大量に使うしかなく、「のんでみたら、ものすごい眠い」「口がからからに渴く」「体がだるくて困る」。こんな症状もおこります。

「カゼ」と思っていて、実はウィルスが悪さするカゼではなく、ばい菌が悪さする咽頭炎だったりする場合があります。カゼのウィルスに効く薬はなく、市販のカゼ薬は「鼻水をとめる薬」「咳を止める薬」「熱や痛みをごまかす薬」を混ぜているだけです。

ばい菌が悪さをしているのであれば、ばい菌をやっつける抗生物質をのめば治るのですが、抗生物質はお医者さんの処方がないと手に入れることができません。

耳鼻科でいうと困るのが、「カゼ薬のんでいたけど、のどの痛みがドンドンひどくなってきた」という症状で来られてみたら、ばい菌のせいでのどの奥が腫れあがっていて、窒息寸前。。緊急手術が必要になった、そんな場合もあつたりします。

薬局で相談した時にお薬を勧められた場合は、「？」と思ったら、「この薬は保険診療で出る薬なんですか？」と聞いてみましょう。

もし、保険診療で処方されないお薬であれば、使わないようにすることをお勧めします。

また、カゼ薬は喘息といった持病をお持ちの方には非常に危険な場合があります。

手軽だから、とカゼ薬に安易に頼らないようにしましょう。

